

1 はじめに

現在大阪市では「人にやさしいまちづくり事業」等の方針で、住民が快適に利用できる公園の整備を進めている。しかし、遊戯具の故障や独占利用の問題発生などにより都市公園の適正な運営・管理に対する住民からの要望が強く求められており、より効果的な公園整備のために利用者の意見を踏まえた整備・維持管理のための計画が重要になっていると考えられる。そこで本研究では、大阪市内における住区基幹公園の利用者の意識調査を行い、当公園の整備・維持管理計画のあり方を検討することを目的とする。

研究の方法としては1人あたりの公園面積が大阪市の中でも少ない都島区の中で居住人口が最も多い友洲町1丁目の友洲中央公園と、大阪市の中心部に位置し商業地域で昼夜間人口比の大きい中央区糸屋町2丁目の、中大江公園の2つの公園(両公園とも約1ha)において利用者の意識調査をアンケートとヒアリングで行った。
(表1)

表1 アンケート調査数

	友誼中央公園	中大江公園	実施日	1999年11月20日
調査件数	50件	72件	実施時間	10時～15時

2 大阪市における公園整備の実態

大阪府の公園面積は全国で5位であり、公園数も多く全国では北海道に次ぐ第2位である。しかし1人当りの公園面積は4.43㎡と低く、東京都（3.84㎡）、神奈川県（3.88㎡）に次ぐワースト3位であり全国平均（7.28㎡）を下回っているまた大阪市は高密度に市街化されていることにより1人当りの公園面積が低く、全国の都市公園と比べるとより格差が開きつつある。

さらに大阪府下の都市の住区基幹公園の面積、1人当たりの公園面積を示すと表2のようになる。

これによると大阪市は数、面積では1位だが1人当たりの公園面積は22位と大幅に順位を下げている。

次に、区単位で人口と1人あたりの面積を見ると図2-2になり、商業地域である中央区等は、人口が少なく1人当たりの公園面積は高くなっている。一方、住居地域である都島区等は人口が多いため1

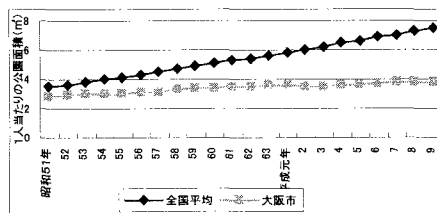


図2-1 1人当たり公園面積の推移

表2 大阪府下の都市の公園

No.	公園数順位		公園面積順位		1人当たり面積順位	
	都市名	公園数	都市名	面積(ha)	都市名	1人当たり面積
1	大阪市	865	大阪市	360.58	豊能町	5.47
2	堺市	792	堺市	178.93	河内町	3.78
3	豊中市	316	吹田市	69.98	河内長野市	3.13
4	八尾市	204	豊中市	66.12	阪南市	2.74
5	東大阪市	190	茨木市	61.54	富田林市	2.68
...						
22					大阪市	1.39

人あたりの公園面積は低くなっている。大阪市の公園の面積と1公園当たりの面積の推移を見ると図2-3のようになっている。公園面積は年々増えてきているが、

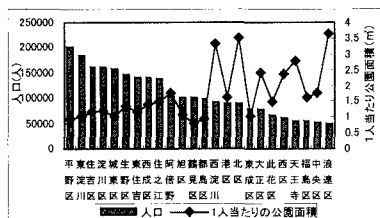


図2-2 各区の人口と1人当たり公園面積

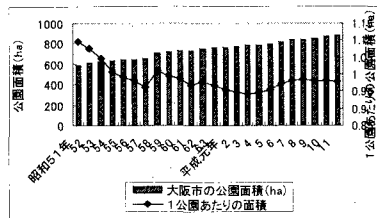


図 2-3 大阪市の公園面積の推移

1公園あたりの面積は減ってきている。これは最初に

大きな公園を開設し、近年では規模の小さな公園を数多く開設してきていることを示している。

3 利用者の意識の特性

図3-1より年齢別利用目的をみると友誼中央公園の利用者は周辺に住んでいる子供や付き添いの大人による遊びが主であり、中大江公園周辺企業のビジネスマンによる休憩が主であると考えられる。

次に公園内の各施設についての意識を訪ねた。

植生は両公園ともこのままでよいという意見が多く、中でも遊びに来た人は殆んどそう答えた。

ベンチについては図3-3のとおり中大江公園によく来る人が増加を望んでいるという傾向がある。

図3-4のとおり遊具には友誼中央公園は増やしてほしいという要望が多く中でも遊び、付き添いに来た人が多い。一方中大江公園はこのままでよいという要望が多く、中でも散歩、休憩に来た人が多い。

トイレ、水飲み場については図3-5に示すとおり友誼中央公園ではきれいにしてほしいという意見が多かった。一方中大江公園はよく来る人が特に増やしてほしいという要望が多い。

また、図3-6のように友誼中央公園では中大江公園と比べて公園灯を増やしてほしいという人が多くその中でも子供の付き添いに来た人が多かった。次に公園の問題点を図3-7に示す。

これより友誼中央公園によく子供の付き添いに来る人が、周辺交通の危険性を問題として挙げている。一方、中大江公園によく散歩や休憩に来る人は、ゴミ、虫が多いなどを問題として挙げている。

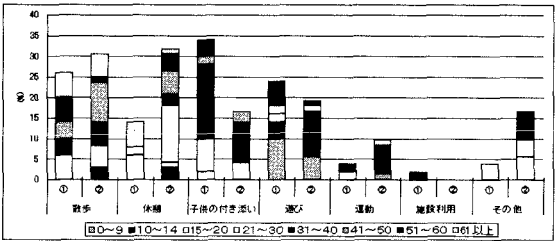


図3-1 年齢別利用目的

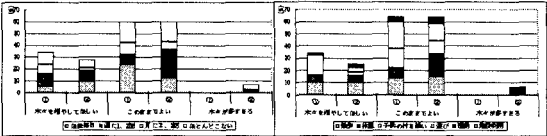


図3-2 植生について

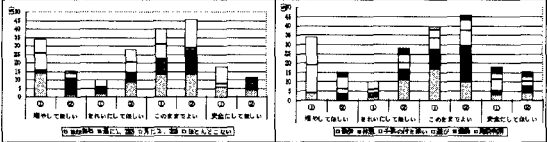


図3-4 遊具について

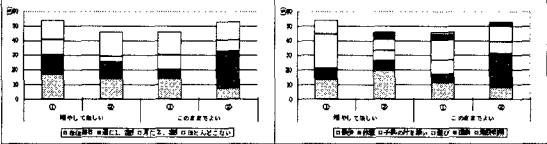


図3-6 公園灯について

①：友誼中央公園 ②中大江公園

4 まとめ

以上から分かった事は、

- ①生活により密着している居住地域における公園の運営・維持管理計画は、公園の内部だけではなく周辺の安全性も確保するなど近隣地区を視野に入れた公園としてのニーズを踏まえる必要がある。
- ②商業地域における公園の運営・維持管理計画は休憩などの一時的利用者が多いため、周辺住民だけでなく、利用者である周辺オフィスの会社員などの活用利便を視野に入れた公園にする必要がある。
- ③つまり公園の整備・維持管理は周辺の土地利用形態や、機能集積とその程度を十分に踏まえる必要がある。

<参考文献> 都市公園一覧表 大阪市公園局 (1999年)

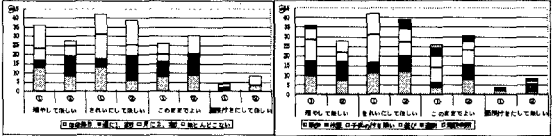


図3-3 ベンチについて

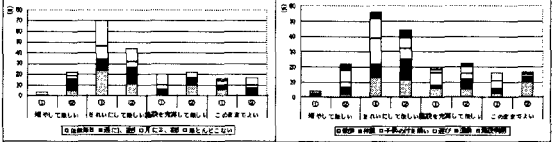


図3-5 トイレ、水飲み場について

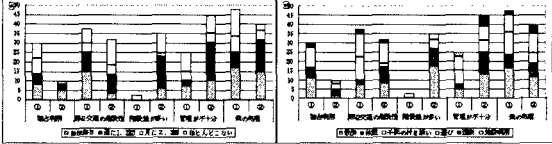


図3-7 公園の問題点